Ⅵ　生活排水処理

１．生活排水（し尿・浄化槽汚泥）処理の現状

(1)　収集運搬

現在、し尿収集は全面委託の体制とし、し尿浄化槽汚泥の収集は許可業者が実施している。

近年の収集状況は、し尿収集量は下水道の普及により年々減少の傾向にあり、し尿収集車両の減車が行われている。

また、浄化槽汚泥の収集量についても年々減少の傾向がみられる。

(2)　処理施設

昭和５６年２月に稼働した東部クリーンセンター（３００ｋℓ／日）において処理をしている。

この処理施設は、地下方式を採用し、周辺との景観に配慮した上で処理水質の向上、臭気対策等厳しい公害対策を講じている。

さらに、周辺地域の住環境の向上と調和を図るために周辺施設を公園化し、地域住民をはじめ広く市民の憩いの場・健康づくりの場として活用できるよう各種スポーツ施設・集会所・老人福祉センターを設置し、地域の文化施設の核としての位置づけが地域住民に浸透している。

(3)　今後の問題点

し尿・浄化槽汚泥の収集割合の変化に伴い施設建設当時の設計値を大きく下回る状況になり、さらに安定処理のために新たな対応が必要となりつつある。

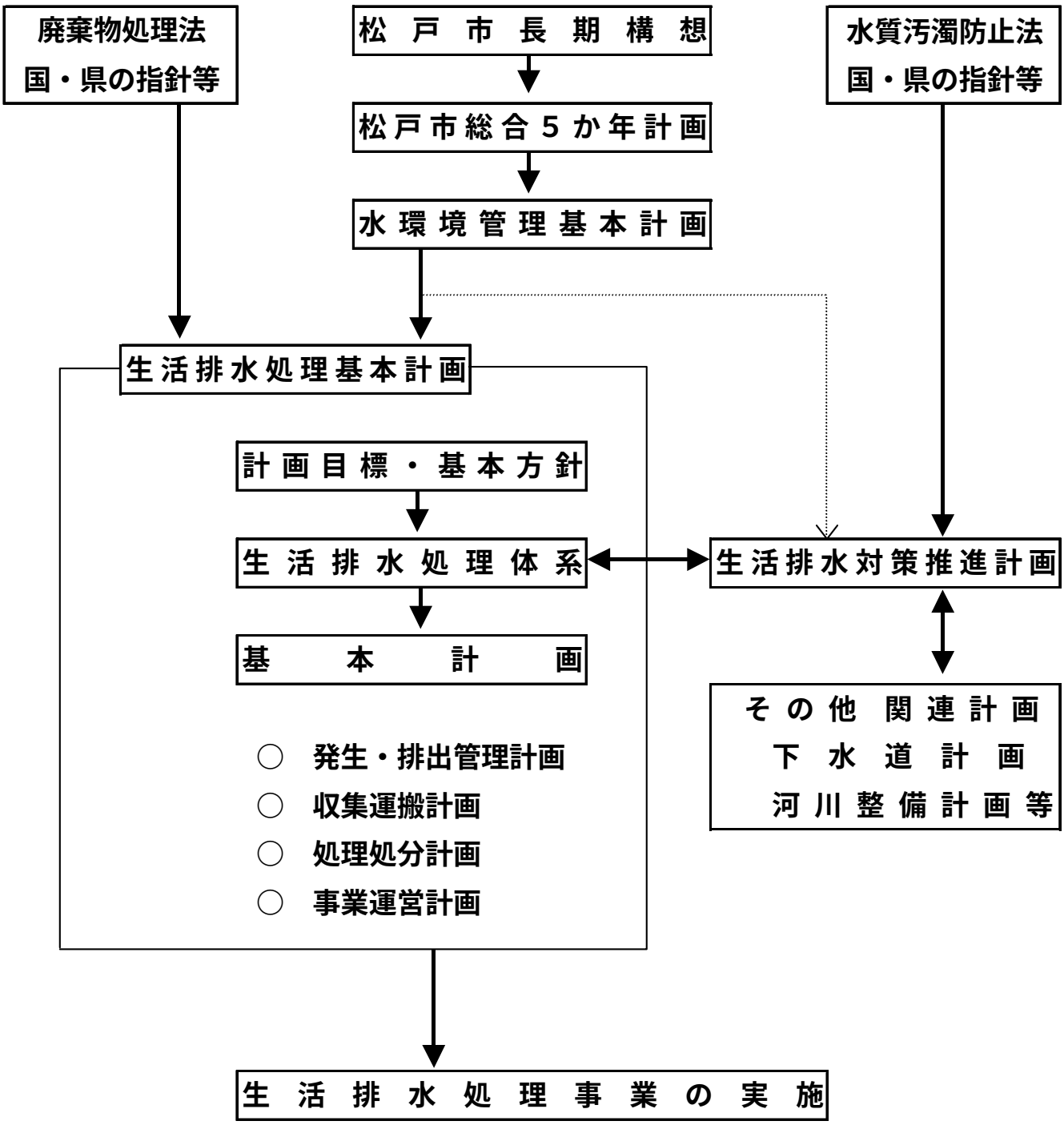
また、施設については、機器類が老朽化をきたしており、時代に即した計画的な施設整備が必要になっている。

(4)　生活排水処理基本計画　（し尿処理計画：旧名称）

平成３年度事業として、前述の問題解決の方向性等を定めた生活排水処理基本計画を策定した。

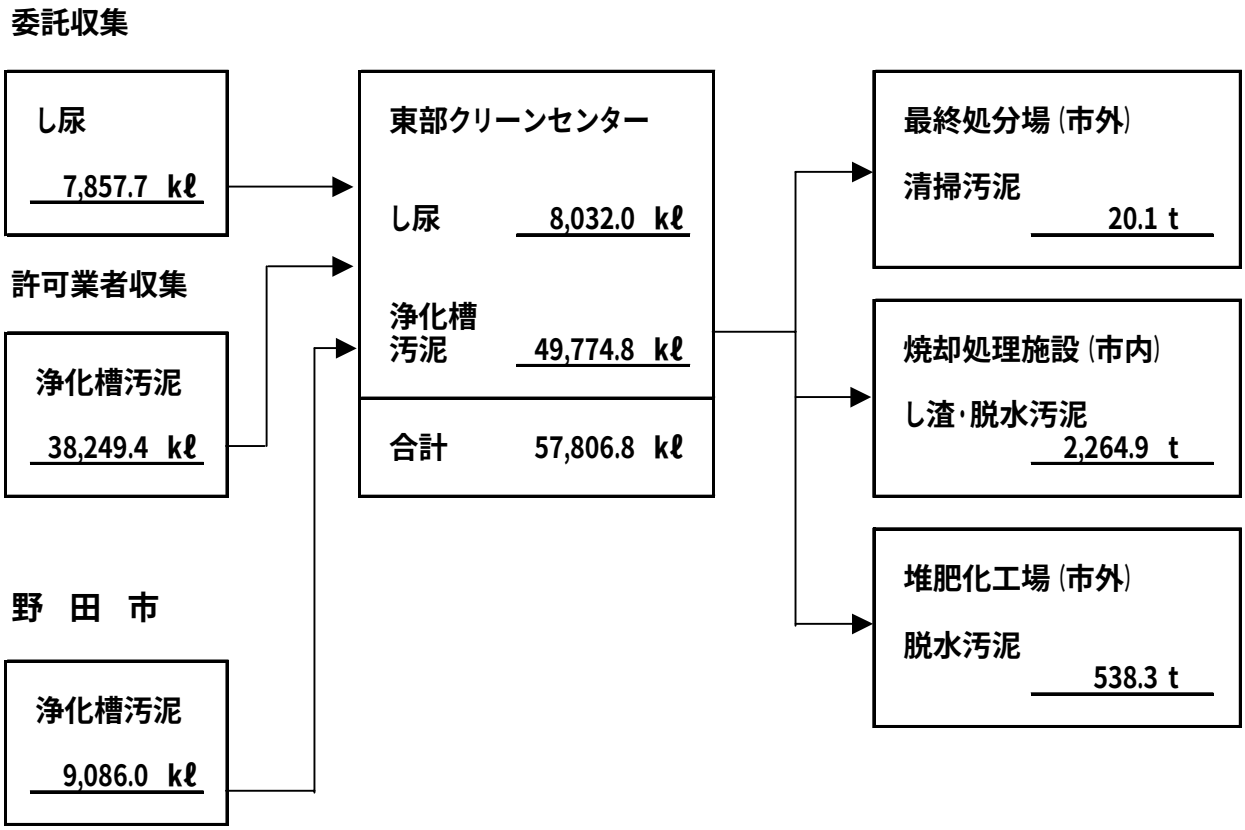
この計画は、生活排水（し尿・浄化槽汚泥）の処理だけに絞ったものではなく、図(次ページ）のような体系のもとに位置づけされ、生活排水対策推進計画と密接な関係をもっている。

生活排水処理基本計画体系図



平成16年度　し尿・浄化槽汚泥　フローシート

総し尿・浄化槽汚泥収集量　55,193.1 kℓ　　うち 松戸市分　46,107.1 kℓ



参　考　：　日平均収集量（松戸市分）

し　尿		浄　化　槽　汚　泥		合　計	
収集日平均	暦日平均	収集日平均	暦日平均	収集日平均	暦日平均
26.4	21.5	128.4	104.8	154.8	126.3